No.	課名	連携事業名	連携事業の内容
140.	本 1	(任意の名称で可)	(大学・学生が実施・協力した主な事項)
1	高齢介護課	稲沢市福祉施設指定管理者候補 者選定委員会	栗林教授に委員として、祖父江ふれあいの郷及び老人福祉センターの指定管理者候補者選定に関し、募集基準の審査や候補者の選定審査をしていただいた。
2	地域協働課	稲沢市公募型補助金審査委員会	栗林芳彦教授に委員として、公募型補助金の審査をしていただいた。 審査委員会 令和6年1月18日 審査会及び審査委員会 令和6年2月4日
3	地域協働課	稲沢市男女共同参画審議会	田中朋子教授に委員として、いなざわ男女共同参画プランIIIの進捗状況について審議をしていただいた。 審議会開催日 令和5年10月10日
4	地域協働課	地域(まちづくり)の連携・協働事 業	地域課題への取り組み 防犯体験イベント「BO-KENあいち」にて、大学生による各コーナー(大声を出す、抵抗する、走って逃げる)で参加者(小学生)への説明、整列及び誘導等の協力をいただいた。

No	課名	連携事業名	連携事業の内容
No.		(任意の名称で可)	(大学・学生が実施・協力した主な事項)
5	子育て支援課	あおぞらプレーパーク(子どものあそび 場)	稲沢公園で実施するプレーパーク(あそび場)事業に、サポーターとして学生に参加していただいた。
6	健康推進課	稲沢市野菜摂取減塩推進協議会	中村教授、後藤教授に野菜摂取・減塩推進協議会の構成員として、野菜摂取増加及び減塩推進を地域包括的に取り組むため、情報交換、相互連携、施策推進等について、協議いただいた。また、愛知文教女子短期大学野菜レシピコンテストの後援である稲沢市野菜摂取・減塩推進協議会の構成員として稲沢市野菜摂取・減塩推進協議会賞受賞者の選考を行っていただいた。
7	健康推進課	健康フェスティバル	健康フェスティバルのヘルスメイトコーナーにて後藤教授と学生の方に、企画・運営及び当日のイベントに参加・協力いただいた。
8	松玉		若年(20歳から45歳未満)からの生活習慣病予防事業である「元気!美ボディ教室」において、後藤教授による講義を 行っていただいた。

No.	課名	連携事業名 (任意の名称で可)	連携事業の内容 (大学・学生が実施・協力した主な事項)
9	商工観光課	稲沢市観光基本計画推進事業	稲沢市観光まちづくりビジョン(第2次稲沢市観光基本計画)の推進に向け、推進委員会委員(学識経験者)として、当該計画の進捗確認、具体的な施策等に関し、専門的見地から意見をいただいた。
10	商工観光課	稲沢イルミネーション事業	稲沢イルミネーションの実施にあたり、実行委員会委員として開催時期、場所、方法等の検討調整を担っていただいた。また、学生も広報部会のメンバーとして広報活動に主体的に活動いただき、イルミネーションの照明組立・設置、会場設営をはじめ、点灯式の進行を務めていただくなど積極的に事業参画された。
11	商工観光課	消費生活出前講座	成人年齢引き下げに伴う若者の消費者トラブルが問題視されていることをふまえ、講座を実施していただいた。
12	商工観光課	稲沢市中小企業振興会議	栗林教授に委員を委嘱し、専門家として意見をいただくと共に、委員長として会議を取り回しいただいた。

No.	課名	連携事業名	連携事業の内容
		(任意の名称で可)	(大学・学生が実施・協力した主な事項)
13	環境保全課	環境審議会	環境基本計画や環境の保全に関する基本的な事項を審議するために設置する、稲沢市環境審議会の会長を成田裕一教授にお願いし、会議を3回開催する中で、環境基本計画や生物多様性いなざわ戦略の進捗状況、公共施設 L E D 導入の進捗状況、稲沢市地球温暖化対策 <区域施策編>の策定等について、審議の取り回しをいただき、専門家としてのご意見をいただいた。
14	資源対策課	稲沢市廃棄物減量等推進審議会	委員(任期:令和4年10月1日〜令和6年9月30日)として、市が年3回開催する審議会において、一般廃棄物の減量等に関する意見をいただいた。
15	1311中整偏望		フードビジネス学科の 1 年生を対象とした大学内授業で「稲沢公園の賑わい創出に向けた大学連携」を行い、学生から様々な 意見をいただいた。
16	防災安全課	稲沢市総合防災訓練	稲沢市総合防災訓練にて炊出し訓練を実施。

No.	課名	連携事業名	連携事業の内容
		(任意の名称で可)	(大学・学生が実施・協力した主な事項)
17	庶務課		教育委員会の行った事務について、点検及び評価を行っていただくため、名古屋文理大学の山田教授を委員とする外部評価 委員会を年2回開催し、会のとりまとめや専門家としてのご意見をいただいた。
18	庶務課	稲沢市学校施設整備基本計画策 定委員会 委員委嘱	学校施設の老朽化や少子化による児童生徒数の減少等を受け、将来的な学校再編、校区再編を含めた施設整備計画の案を策定するため、名古屋文理大学の栗林教授を委員(委員長)とする策定委員会を年6回開催し、会のとりまとめや専門家としてのご意見をいただいた。
19	生涯学習課	社会教育委員・公民館連宮番議会	名古屋文理大学の栗林芳彦氏に社会教育委員と公民館運営審議会委員を委嘱した。 令和6年度は社会教育委員会と公民館運営審議会を3回開催し、会議の中で社会教育のあり方や公民館の運営について御提言、御意見をいただいた。
20	生涯学習課	生涯学習推進会議	名古屋文理大学の栗林芳彦氏に生涯学習推進会議委員を委嘱した。 令和 6 年度は生涯学習推進会議を 2 回開催し、稲沢市の生涯学習事業に対する御意見、御提言をいただいた。

No.	課名	連携事業名	連携事業の内容
21	生涯学習課	松沢市女化/小内銀話会	(大学・学生が実施・協力した主な事項) 名古屋文理大学の周欣欣氏を懇話会委員に委嘱した。 令和6年度は文化行政懇話会を2回開催し、主に文化振興奨励補助金について審議していただいた。
22	生涯学習課	名古屋文理大学·稲沢市連携講座	稲沢市と名古屋文理大学、(一財)稲沢市文化振興財団の3者で連携し市民向けの生涯学習講座を開催。企画運営 や講師の派遣は大学、広報は市、受付は財団が担当した。 令和6年度は「イタリアオペラを楽しもう」、「食生活を豊かにする発酵微生物たち」、「スタジオを使ってミニ番組を作ってみよう!」、「小学生プログラミング教室」、「食品表示の意味を知ろう」の5講座を開催した。
23	図書館	図書館の相互貸借	大学図書館と市図書館が所蔵する図書の相互利用サービス (相互利用・相互貸借)を実施。
24	図書館	図書館協議会	学識経験者として、名古屋文理大学の教員(世良清氏)に協議会委員を委嘱した。 令和5年度は、図書館協議会を3回開催し、図書館事業全般や子ども読書活動推進計画の進行管理、図書運営等業務 委託者の選定について意見をいただいた。

NI.	-m	<i>h</i>	連携事業名	連携事業の内容
No.	課	名	(任意の名称で可)	(大学・学生が実施・協力した主な事項)
25	図書館		大学教授による講座の開催	①稲沢市図書館×名古屋文理大学連携講座「今、著作権とは何か、かんがえてみる」の開催 ②図書館教養講座「食品表示にだまされない栄養の知識を身につけよう」
26	美術館		美術館協議会委員の委嘱	・美術館運営に関する事項について調査及び審議をするために設置された美術館協議会において、大学の栗林教授に委員に 就任いただいた。
27	美術館		稲沢市美術館大学パートナーシップ 事業	1 大学から学生・教職員の人数に応じた年会費を納入していただくことで、学生証・教職員証の提示により、常設展及び特別展を無料で観覧いただいた。 ※令和5年度実績 年会費 60,000円 観覧者数 学生213人、教職員30人 計243人  2 美術館と大学の協議により提携を深める事業を行った。 (1)連携講座「アート&コンサート」 内容 大学で特別展にまつわるトークとミニコンサートを楽しみ、美術館で学芸員の解説付きで作品を鑑賞する。 講 師 桜庭瑠美(横浜美術館主任エデュケーター) 美術館学芸員 対 象 一般 受講者 29人